

津山市児童扶養手当システム構築業務プロポーザルに係る質問に対する回答

資料名	質問	回答
実施要領【3ページ】 2 事業概要 (4) 事業費用	連携及び接続費用が見積額に含まれることとありますが、上記の外部システム接続に必要な費用は児童扶養手当システム提案業者側でサポートベンダーへ見積もりを依頼し、見積額に含めると考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
実施要領【6ページ】 8 企画提案書作成方法 (1) 企画提案書類の規格等	企画提案書をA4横で作成する場合は、左綴じではなく、上綴じで提出させていただいてもよろしいでしょうか。 また、印刷方式は、片面印刷・両面印刷のご指定はありますでしょうか。	上綴じでも問題ありません。また、印刷方式についても指定はありません。
実施要領【6ページ】 8 企画提案書作成方法 (2) 企画提案書の記載内容について ②システムの機能について イ 外字の取り扱いについて	外字の取り扱いについて、弊社システムでは、パソコンに導入されている外字をそのまま使用します。システム導入の端末には、津山市様の外字は登録されている状態と考えておいてよろしいでしょうか？	機器とシステムをあわせて導入するため、基本的には登録されていません。津山市の外字を利用する場合は、必要な費用について児童扶養手当システム提案業者側でサポートベンダーへ見積もりを依頼し、見積額に含めてください。
実施要領【6ページ】 8 企画提案書作成方法 (2) 企画提案書の記載内容について ③実施体制およびスケジュールについて イ 初期データについて	初期データの移行に必要なデータ範囲を教えてください。 例) 申請情報・現況届・口座情報等	現年・過年問わず、システム上で保有するすべての情報が範囲となります。具体的には受給者情報(台帳情報)・申請情報、現況届に係る情報、および各種マスタ情報などを想定しています。
実施要領【6ページ】 8 企画提案書作成方法 (2) 企画提案書の記載内容について ③実施体制およびスケジュールについて イ 初期データについて	初期データ移行のデータ元ファイルはCSVとなりますか？	お見込みのとおりです。
実施要領【6ページ】 8 企画提案書作成方法 (2) 企画提案書の記載内容について ③実施体制およびスケジュールについて イ 初期データについて	初期データ移行のデータサンプルをそれぞれテーブル名称・データ項目名称・マスタコード付きで10件程度頂けますか？	契約前にデータ移行対象の実データサンプルを提供することはできません。 ただし、ベンダーからダミーデータの提供を受けることができた場合はこの限りではありませんので、提供方法等を含めあらためてご相談ください。
要求仕様書【2ページ】 4 児童扶養手当機器構成要件 (1) クライアントPC	機器構成要件とありますが、システム導入端末は何台の予定ですか？パソコン1台と考えておいてよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
様式2 導入実績記載書	導入実績については、主要な10団体のみの記入でよろしいでしょうか。なお、企画提案書にてすべての導入実績を記載いたします。	問題ありません。
様式5-1 非機能要件一覧表 項番110	連携フォーマットは外部システムが指定するフォーマットでの連携と考えてよろしいでしょうか。(児童扶養手当システム側がフォーマットを合わせて取り込み、問題発生時の切り分けも児童扶養手当システム側が行う想定でよろしいでしょうか) また、番号制度における中間サーバへ副本データを登録する必要がありますが、団体内統合宛名システムの指定するフォーマットと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

津山市児童扶養手当システム構築業務プロポーザルに係る質問に対する回答

資料名	質問	回答
様式5-1 非機能要件一覧表 項番110	必須と想定している連携について、住民情報(リアル連携)、税情報(随時連携)、手帳情報(月次連携)、団体内統合宛名(日時連携)というタイミングでの連携と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。ただし、住民情報については日次連携でも差し支えありません。
様式5-2 機能要件一覧表 項番22	既存システムからの児童扶養手当データの初期データ移行のことで解釈してよろしいでしょうか。	初期データ移行ではありません。当市の総合行政システムの一機能であるR-stage児童扶養手当とのデータ連携となります。
様式5-2 機能要件一覧表 項番23-27	住基または他システムとの随時データ連携のことで解釈してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
様式5-2 機能要件一覧表 項番71、86等	標準の機能としてはご用意がありませんが、汎用帳票機能として、ユーザー様で任意の帳票を作成する機能があり、そちらで対応できる場合、機能確認区分:C備考欄:無料と記載してよろしいでしょうか？	カスタマイズにより実現可能な場合が「C」となりますので、別機能を利用してユーザーで対応する場合は機能確認区分:Dとなります。提案事業者により機能実装のカスタマイズを行う場合は機能確認区分:Cとしていただいて差し支えありません。